

1つ目については先月からの続きの内容ということではあったが導入があったので私も話を追うことができた。配慮して業務を減らしたがやっぱり自分でやってしまう。という内容だった。コーチが、その状態はクライアントであるあなたも同じですよ、言っていることはわかったけれども、うまくクライアントに伝わってなかった。オブラードに包んでたからというのはもちろんあるのだけど、それだけなんだろうか、なんか本人に刺さるための何かが足りないんだろうと思ったけどそれが何なのかはよくわからないなと思った。日常でもしばしば遭遇するがこうなった時どうすればいいんだろうと思う。

2つ目の質問については会社の中で頻繁に怒っている上司に対して苦しいだろうけどできることがないということについて相談だった。正直どうしたいかがよくわからなくて、単純に聞いてみたかっただけなのだ。その上司はまあ苦しいだろうなというのは想像はついたけど、苦しいについても怒っている内容が本人に伝わらなくて苦しいのか、怒っているけれども協力者がいないことが苦しいのかそこがわからなかつたので聞いただけだったのだけれども、なんか思ったよりも刺さってしまって正直困惑した。

感想戦で味方がいることで変わっていく、孤独感が減っていくという話があった。自分の正義感が世間の正しさと合致しているかどうか、正しいと信じていることかつ良いこととされていることをやる時の方が自分も確信を持ってできるのは実感としてわかる。気の利いた一言を言えても言えなくても現状では変わらなくて、関係性をまず作ることが大事というのには納得感があった。

3つ目については「社内でのありたい姿」についての話で、実績によって評価されるようになりたいのに、後輩に人気があっても何かいいことがあるわけでもないのに、親しみやすさを捨てられない。尊敬はできるけど話しやすい存在になれない、という話だった。この後の話でもあったがるものねだりと目標の違いについて考えさせられる内容で、自分もないものねだりばかりやってるんじゃないだろうか、と来年の目標も含めて考えさせられた。ありがとうございました。

(30代女性 千葉県)